

平成25年行政事業レビューシート (文部科学省)

<b>事業名</b>	地球観測に関する政府間会合 (GEO)		<b>担当部局庁</b>	研究開発局		<b>作成責任者</b>		
<b>事業開始・終了(予定)年度</b>	平成18年度～未定		<b>担当課室</b>	環境エネルギー課		環境エネルギー課長 篠崎 資志		
<b>会計区分</b>	一般会計		<b>政策・施策名</b>	科学技術の戦略的重点化 X-3 環境分野の研究開発の重点的推進				
<b>根拠法令 (具体的な 条項も記載)</b>	-		<b>関係する計画、 通知等</b>	全球地球観測システム (GEOSS) 10年実施計画 (平成17年2月16日第3回地球観測サミット)				
<b>事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)</b>	「全球地球観測システム(GEOSS)10年実施計画」に基づき、各国が衛星、海洋、地上観測から得られた地球観測データやそれらのデータを活用した気候変動予測結果等を共有し、地球規模課題への対応に向けた政策決定等へ貢献する全球地球観測システム(GEOSS)を国際協力により構築する。							
<b>事業概要 (5行程度以内。別添可)</b>	地球観測に関する政府間会合(GEO)は、「全球地球観測システム(GEOSS)10年実施計画」の実施を推進する政府間の組織であり、現在、88カ国、EC、69機関が参加している。GEOの枠組の下、地球観測サミット(GEO閣僚会合)、GEO本会合、執行委員会及び専門委員会等が開催され、観測システムの整備、データ提供、研究開発、能力開発等の活動が行われている。また、スイス・ジュネーブの世界気象機関(WMO)本部内に設置されているGEO事務局が、会議開催、関係国・機関間の調整や各種サポートを実施している。本事業はGEO事務局に対して、会議開催等の経費を拠出するものである。							
<b>実施方法</b>	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
<b>予算額・ 執行額 (単位:百万円)</b>		22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求		
	予算 の 状 況	当初予算	36	34	36	36	36	
		補正予算	0	0	0	0		
		繰越し等	0	0	0	0		
		計	36	34	36	36	36	
	執行額	36	34	36				
執行率 (%)	100.0%	100.0%	100.0%					
<b>成果目標及び 成果実績 (アウトカム)</b>	成果指標			単位	22年度	23年度	24年度	目標値 (なし)
	GEOSS実施計画等の進捗状況		成果実績	GEOSSデータ共有実施ガイドラインの策定やGEOSS共通基盤(GCI)の構築により、全球地球観測データの統合・共有・普及のためのインフラが整備され、GEOSS構築に向けた取組が着実に進められている。また、これまでAWCI(アジア水循環イニシアチブ)、アジア・太平洋生物多様性観測ネットワーク(AP-BON)、GFOI(全球森林観測イニシアチブ)、GEO-GLAM(世界農業地理監視イニシアチブ)が設立されるなど、途上国も含む観測活動のネットワーク化及び国連機関等のニーズに対応する取組みを推進。また、アジア太平洋地域のGEOSS構築を推進するため「GEOSSアジア太平洋シンポジウム」を開催。				
<b>活動指標及び 活動実績 (アウトプット)</b>	活動指標			単位	22年度	23年度	24年度	25年度活動見込
	拠出金の支払い		活動実績 (当初見込み)	件	1	1 ( 1 )	1 ( 1 )	— ( 1 )
<b>単位当たり コスト</b>	単位あたりコストの算出は困難(GEOへの拠出金の支払いであるため)		算出根拠	—				
平成25・26年度 予算内訳	費目	25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由				
	地球観測政府間会合拠出金	36百万円	36百万円					
	計	36百万円	36百万円					

事業所管部局による点検						
		項目	評価	評価に関する説明		
国費投入の必要性	広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。		○	本経費は、国際連携により地球観測データの収集・利用・分析、政策決定に生かすための情報提供を進める、地球観測に関する政府間会合(GEO)への拠出金であり、国が実施すべき事業である。また、地球観測データの利活用は地球温暖化や災害への対応のため重要なものであり、国民のニーズ、優先度が高い事業と考える。		
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。		○			
	明確な政策目的(成果目標)の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。		○			
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。		—	我が国は地球観測に関する政府間会合(GEO)の主要国として執行委員のメンバー国となっており、年3回程度開催される執行委員会会合において、拠出金の運用及び財務状況を詳細に確認している。		
	受益者との負担関係は妥当であるか。		○			
	単位当たりコストの水準は妥当か。		—			
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		—			
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		○			
事業の有効性	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。		○	本経費は地球観測に関する政府間会合(GEO)への拠出金であるが、上記のように、執行委員会メンバー国として運営方針決定に関与し、GEO事務局による効率的・効果的な事業実施を確認するとともに、事業の成果を検証しつつ拠出額を決定しており、実効性の高い手段となっている。		
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。		—			
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		—			
重複排除	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)		—			
	事業番号	類似事業名	所管府省・部局名			
点検結果	我が国はGEOの主要国として執行委員会のメンバー国(13か国)の一つとなっており、1年に3回程度開催される執行委員会会合において、GEOの運営方針を決定するとともに、拠出金の運用及び財務状況を詳細に確認している。また、GEO事務局へ職員を派遣するなど、効果的・効率的な事業実施を確保する体制を整備している。 また、GEO事務局に対しては、会計検査が行われており、適切な会計の執行が行われていることを確認している。 なお、GEOの運営方針に関する我が国対応については、科学技術・学術審議会研究開発・評価分科会地球観測推進部会全球地球観測システム作業部会において、観測及びそのデータの活用等に関して高度な知見を有する有識者からの意見を踏まえて決定しており、国民のニーズを踏まえた活動となるよう努めている。					
外部有識者の所見						
外部有識者による点検対象外						
行政事業レビュー推進チームの所見						
現状通り	<p>1. 事業評価の観点:この事業は、全球地球観測システム(GEOSS)を国際協力により構築するため、地球観測に関する政府間会合(GEO)事務局に対して拠出金を拠出する長期継続事業である。</p> <p>2. 所見:長期継続事業であるが、「GEOSS10年実施計画」の計画期間中であり、地球観測システム統合に向けた動きが加速していく中で、現行において見直すことは困難なことから、現状を維持すべきである。ただし、これまでの事業の成果を適切に検証するとともに、引き続き、GEO事務局に適切な事業執行が行われていることを確認するなど、事業の効率化を一層進めるべきである。</p>					
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況						
現状通り	-					
備考						
-						
関連する過去のレビューシートの事業番号						
	平成22年	0277	平成23年	0273	平成24年	0292

文部科学省  
36百万円

地球観測に関する  
政府間会合(GEO)  
へ拠出を行う



【拠出金】

[A]地球観測に関する政府間会  
合(GEO)事務局  
36百万円

GEOSSの推進のための、会議開催  
や作業計画の素案の策定及び各種  
調査等の各種サポートを行うための  
経費

**資金の流れ**  
(資金の受け取り先が何を  
行っているかについて補足する)  
(単位: 百万円)

A.地球観測に関する政府間会合(GEO)事務局			E.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
地球観測政府 間会合拠出金	地球観測に関する政府間会合(GEO) 事務局の活動に資する経費	36			
計		36	計		0
B.			F.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

費目・使途  
 (「資金の流れ」に  
 おいてブロックご  
 とに最大の金額  
 が支出されている  
 者について記載  
 する。費目と使途  
 の双方で実情が  
 分かるように記  
 載)

## 支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	地球観測に関する政府間会合 (GEO)事務局	地球観測に関する政府間会合(GEO)事務局の活動に資する経費	36	—	—

※入札者数及び落札率は拠出金のため「—」としている。